

## ①施策および事業一覧表

## 視点2：子ども・若者の育ちに応じた支援

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等	
2	1	地域における子育て支援の充実	① 地域の子育て支援サービスの充実	35 市民活動や施設の情報収集と広報	子ども・若者課	地域子育て支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●彦根市ホームページの情報更新や、「彦根市子育てガイドブック」、「おでかけひろばカレンダー」等による子育てに係る情報提供などを行った。</li> <li>・子ども・若者課内の相談窓口で、市民からの相談に対応した。（利用者支援事業相談件数1,321件）</li> <li>・子どもセンター・彦根乳児保育所において「地域子育て支援センター事業」を行った。また、3か所目としてビバシティ彦根内に拠点を開設した。（新）</li> <li>・「ひろば」の開設として、子どもセンターで「きらきらひろば」、ビバシティ彦根で「まんまるひろば」、福祉センター別館で「さくらひろば」、東山児童館で「チャチャひろば」を開催した。</li> </ul>
2	1	地域における子育て支援の充実	① 地域の子育て支援サービスの充実	36 情報提供窓口の充実	子ども・若者課	地域子育て支援事業	
2	1	地域における子育て支援の充実	① 地域の子育て支援サービスの充実	37 地域子育て支援センターの充実	子ども・若者課	地域子育て支援事業	
2	1	地域における子育て支援の充実	① 地域の子育て支援サービスの充実	38 親子の交流の場づくり	子ども・若者課	地域子育て支援事業	
2	1	地域における子育て支援の充実	① 地域の子育て支援サービスの充実	39 就学前の子どもの健やかな体づくり	市民体育センター	市民体育センター自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年間2回の開催（春・秋）</li> <li>親子キラこフィットネス教室：各12回開催、参加者50組</li> <li>チビッ子体操教室（年中）：各12回開催、受講者106人</li> <li>チビッ子体操教室（年長）：各12回開催、受講者71人</li> <li>ジュニアスポーツ：各12回開催、受講者60人</li> </ul>
2	1	地域における子育て支援の充実	① 地域の子育て支援サービスの充実	40 園庭開放など保育所・幼稚園の支援	幼児課	幼稚園一般経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保育所15園で園庭解放を実施した。市立幼稚園においては、全園で未就園児広場を実施した。</li> </ul>
2	1	地域における子育て支援の充実	① 地域の子育て支援サービスの充実	41 病児・病後児保育	幼児課	湖東定住自立圏病児・病後児保育事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●(医)藤野こどもクリニックに委託し実施した。平成28年度の利用者数は521人(4時間超495人4時間以内26人)であった。</li> <li>【参考】利用申込者数1,069人（キャンセル548人）</li> </ul>
2	1	地域における子育て支援の充実	① 地域の子育て支援サービスの充実	42 子育て短期支援事業（ショートステイ）の実施	子育て支援課	子育て短期支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●児童を養育している家庭の保護者が疾病等の社会的な事由や仕事の事由等によって、家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合および母子が経済的な理由により一時的に保護を必要とする場合等に、児童福祉施設等において一定期間、養育・保護することにより、これらの児童およびその家庭の福祉の向上を図る。平成28年度利用実績なし。</li> </ul>
2	1	地域における子育て支援の充実	② 家庭・地域の子育て力の向上	43 子育て講座の開催	子ども・若者課	地域子育て支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域子育て支援センター「彦根乳児保育所」「まんまるひろば」「きらきらひろば」において子育て講座を開催した。（計24回開催、参加者681人）</li> </ul>
2	1	地域における子育て支援の充実	② 家庭・地域の子育て力の向上	44 家庭教育の支援	子ども・若者課	家庭教育支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「すくすく・のびのび教室」を9地区公民館等で実施した。受講者：延2,109組</li> <li>「わいわいひろば」は7地区公民館等で開催した。参加者：延1,074人</li> </ul>
2	1	地域における子育て支援の充実	② 家庭・地域の子育て力の向上	45 絵本の読み聞かせによる親子のふれあい	図書館	ブックスタート事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成28年度から子ども・若者課から図書館の事業へ移管。</li> <li>絵本の読み聞かせは、生後4ヶ月・10ヶ月の乳幼児健診に合わせて実施し、絵本とバッグをプレゼントして、各家庭で読み聞かせを行うことで親子のふれあいの機会を醸成する。</li> <li>ブックスタート（4か月）参加者991人、フォローアップ（10か月）参加者1,000人</li> <li>読み聞かせボランティア養成のためのスキルアップ講座を3回実施（参加者数延44人）</li> </ul>
2	1	地域における子育て支援の充実	② 家庭・地域の子育て力の向上	46 ファミリー・サポート・センターの充実	子ども・若者課	湖東定住自立圏ファミリー・サポート・センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ファミリー・サポート・センターの業務を、NPO法人保育サービスドリームに委託し、実施した。</li> <li>彦根市 提供会員154人、依頼会員504人、両方会員28人、活動回数775件</li> <li>湖東圏域 提供会員164人、依頼会員535人、両方会員31人、活動件数783人</li> </ul>

## 視点2：子ども・若者の育ちに応じた支援

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等	
2	1	地域における子育て支援の充実	③ 身近な相談事業の充実	47	身近な場所での相談体制の充実	幼児課 子ども・若者課	幼稚園一般経費 地域の未就園の親子を対象に、園庭解放（保育所）、未就園児広場（幼稚園）を開催した。親子のふれあい遊びや絵本の読み聞かせ、いろいろな遊び場の提供等を行うとともに、子育て相談を行った。（月1～2回） ●地域子育て支援事業 子ども・若者課に子育て相談窓口を開設し、市民からの相談に応じるとともに、必要に応じて関係機関と連携し対応した。（子育て相談件数6件 利用者支援事業相談件数1,321件） 地域子育て支援センターにおいて、子育て相談に対応した。（相談件数164件） 地域で活動する子育てサポーターについては、3名が養成講座を修了（内彦根市3人）し、新たに登録された。
2	1	地域における子育て支援の充実	③ 身近な相談事業の充実	48	虐待相談など、多様な相談への対応	子育て支援課 子ども・若者課 障害福祉課 健康推進課	●児童虐待防止対策事業、家庭児童相談室運営事業 子どもに関する各般の問題に対し、家庭その他からの相談に応じ、子どもが有する問題または子どもの真のニーズ、子どもの置かれた環境の状況等を的確に捉え、個々の子どもや家庭に最も効果的な援助を行った。相談件数：708件 ●地域子育て支援事業 子ども・若者課に子育て相談窓口を開設し、市民からの相談に応じるとともに、必要に応じて関係機関と連携し対応した。（子育て相談件数6件 利用者支援事業相談件数1,321件） 地域子育て支援センターにおいて、子育て相談に対応した。（相談件数164件） 地域で活動する子育てサポーターについては、3名が養成講座を修了（内彦根市3人）し、新たに登録された。
2	1	地域における子育て支援の充実	③ 身近な相談事業の充実	49	地域での子育て支援	子育て支援課	●障害者虐待防止対策推進事業 家庭訪問等の相談支援の強化を図るとともに、虐待者、養護者等への支援を行った。
2	1	地域における子育て支援の充実	③ 身近な相談事業の充実	50	子育て経験者・サポーターによる支援の充実	子ども・若者課	●保健衛生費一般経費 子育てホットライン 対応件数：161件 乳幼児個別相談：24回/年実施。（うち栄養士による個別相談12回）、来所者数：実211人、延456人
2	2	保育・教育の充実	① 就学前の保育・教育の充実	51	保育・教育の共通カリキュラムの作成	幼児課	●幼保一元化に向けて、保育所・幼稚園・認定こども園の共通のカリキュラムを作成した。
2	2	保育・教育の充実	① 就学前の保育・教育の充実	52	保育・教育の充実	幼児課	●保育所職員研修事業 保育所職員の資質の向上と保育内容の充実を図るため、市内の全保育所が加盟する彦根市保育協議会が実施する各種事業に対して補助を行った。 ●幼稚園一般経費 就学前教育の推進を図るため、幼稚園教諭の研修や保育研究の充実に努めた。
2	2	保育・教育の充実	① 就学前の保育・教育の充実	53	小学校との連携	幼児課	●保幼小連絡協議会や保・幼・小の連携の会を開催し、1年生学習参観や5歳児保育参観等を通じて、子どもたちの情報把握や意見交換、研修等を行い、保育所・幼稚園と小学校との連携を推進した。
2	2	保育・教育の充実	① 就学前の保育・教育の充実	54	人権保育・教育の推進	幼児課 人権教育課	●保育所・幼稚園職員人権教育推進事業 保育所・幼稚園職員の合同人権研修会および各保育所・幼稚園で独自に企画された研修会を年3回以上実施、また全国人権保育研究集会に6園が参加した。 ●小中学校人権教育推進事業 各園では計画的に年間3回以上の人権研修を実施している。また、幼稚園職員全員研修において、人権研修として講師を務めたり、彦根市人権教育研究大会や彦根市人権教育指導者育成講座などの研修機会を提供した。さらに、園訪問を実施し、人権に関する指導助言を行った。

## 視点2：子ども・若者の育ちに応じた支援

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等		
2	2	保育・教育の充実	① 就学前の保育・教育の充実	55	保育士・幼稚園教諭の人材確保	幼児課	保育所職員人材確保事業	●保育士フェアの開催 参加者：50人 夏休みに高校生保育所保育体験の実施 参加者：140人 保育士フェアの参加者が平成28年度に市内保育所に採用された。
2	2	保育・教育の充実	① 就学前の保育・教育の充実	56	認定こども園の整備	幼児課	(仮称)平田認定こども園整備事業	●(仮称)平田認定こども園整備事業 平成29年4月開園に向け、施設整備を行った。
2	2	保育・教育の充実	① 就学前の保育・教育の充実	57	待機児童対策としての保育所整備	幼児課	民間保育所施設整備事業	●(福)どんぐり会どんぐりけんだいまえほいく園他4園に、施設の新築工事および修繕工事に対し補助を行った。
2	2	保育・教育の充実	① 就学前の保育・教育の充実	58	公立幼稚園の保育時間の拡大と預かり広場の充実	幼児課	幼稚園一般経費	●在園児を対象に、週4日(月・火・木・金)午後2時から午後3時までの預かり広場を実施した。
2	2	保育・教育の充実	① 就学前の保育・教育の充実	59	一時預かり事業の充実(保育所)	幼児課	一時預かり等事業	●市内保育所等18園(私立17園、公立1園)で実施した。
2	2	保育・教育の充実	① 就学前の保育・教育の充実	60	保育所・幼稚園の安全管理体制の強化	幼児課	幼稚園一般経費	●毎月1回、不審者や自然災害を想定した避難訓練を行い、職員と子どもの防犯、防災に対する意識の向上を図った。
2	2	保育・教育の充実	② 学校教育・生涯学習の充実	61	未来を創る力の育成	学校教育課	国際理解教育推進事業	●社会のグローバル化に対応するため、国際理解教育の充実を図り、海外の学校との交流や外国籍児童生徒への支援等により多文化共生社会の実現を目指した。
2	2	保育・教育の充実	② 学校教育・生涯学習の充実	62	確かな学力・体力を育む教育の充実	学校教育課 保健体育課	学力向上推進事業(学教) 小中学校体育振興事業(保体)	●学力向上推進事業 「彦根教育学びの提言」を作成し、地域に啓発した。 ○ひこねっこ 学びの6か条 プリントした下敷きを、小学校入学の児童全員に配付し、学びの提言の周知を図った。 ○学生チューター 学校教育活動支援員として、小・中学校に年間55人の学生を派遣した。 ○学力向上支援 夏季休業中に教員OB等を指導者として、学力補充教室等の指導の充実を図った。(延132人) ○彦根市学力テスト 小学校3,4,5年生、中学校1,2年生を対象に全国規模の学力テストを実施し、その学力の状況を把握するとともに、授業改善や児童生徒の個の課題に応じた支援を行った。 ●小中学校体育振興事業 運動量を確保した授業改善や運動機会の充実を図る健やかタイム(業間10分間運動)などに取り組む学校が増え、少しずつ児童生徒の体力向上が見られた。
2	2	保育・教育の充実	② 学校教育・生涯学習の充実	63	子ども読書活動の推進	学校教育課	読書活動支援事業	●本に親しむ機会を設け、子どもたちが積極的に本に関わり豊かな読書生活を送ることができるよう推進した。
2	2	保育・教育の充実	② 学校教育・生涯学習の充実	64	福祉教育の推進・充実	学校教育課 障害福祉課		●学校教育課 関係所属や団体との交流を図ることで福祉教育・学習を推進し、進んで社会に関わり、自分にできることに取り組む児童生徒の育成を図った。 ●障害福祉課 学校での総合的な学習の時間において取り組まれているボランティア学習や福祉学習について、市社会福祉協議会や市身体障害者更生会などの障害当事者団体等とともに協力し、また、必要な情報提供を行っていく。

## 視点2：子ども・若者の育ちに応じた支援

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等		
2	2	保育・教育の充実	② 学校教育・生涯学習の充実	65	教職員の連携・研修や情報交換	学校教育課 教育研究所	教科等研究・研修事業 教職員の研修を充実し、教科指導力、生徒指導力等の向上を図った。 ●教職員研修事業、教育課題に関わる調査研究事業、教育実践研究奨励事業 青年教員研修（1部・2部）受講者：97人 全員研修5回・グループ研修57回実施 学校カウンセリング基礎・実践講座 各5回の連続講座 受講者は基礎講座：26人・実践講座：17人 教育課題に関する研修会 教育課程(受講者：33人) 教育課題(受講者：27人) 特別支援教育(受講者：48人) 教職員授業実践力向上講座（科学教育）5回の連続講座 受講者：14人 教育課題に関する教育講演会 受講者：306人 教育実践研究論文（応募数 幼稚園：34 小学校：84 中学校：45 合計163点、応募人数は277人） 研究論文は紀要にまとめ、次年度に発行。市内各幼小中学校園へ配布した。	
2	2	保育・教育の充実	② 学校教育・生涯学習の充実	66	家庭・地域への啓発と連携	学校教育課	学力向上推進事業	●子どもの健やかな成長のためには、学校、家庭、地域との連携が重要であり、「彦根教育学びの提言」を作成し、地域に啓発した。
2	2	保育・教育の充実	② 学校教育・生涯学習の充実	67	人権教育の推進	人権教育課	小中学校人権教育推進事業	●各校の職場において年間3回以上の人権研修を計画的に実施するとともに、彦根市人権教育研究大会や彦根市人権教育指導者育成講座において様々な研修の機会を提供することができた。また、人権教育にかかる学校訪問により、各校の実情に応じて指導助言を行うとともに、研究指定校や中学校ブロックでの実践成果を広く市内に発信した。
2	2	保育・教育の充実	② 学校教育・生涯学習の充実	68	学校支援地域本部事業の推進	生涯学習課	学校支援地域本部事業	●市内全小・中学校での取組により、地域住民の学校内外での子どもたちとの関わりや活動支援が増え、各学校のニーズに応じた活動が図られ、子どもの様子や学校支援の取組内容を地域コーディネーター等が中心となって地域に発信できた。また、地域協議会や実行委員会での交流により、取組体制や支援内容、方法等についての意見交換や情報共有を図ることができた。
2	2	保育・教育の充実	② 学校教育・生涯学習の充実	69	サイエンスプロジェクトの推進	生涯学習課	湖東定住自立圏彦根市サイエンスプロジェクト推進事業	●彦根市サイエンスプロジェクト推進事業については、関係団体等への委託による自律型サッカーロボット教室（初級、中級、上級講座各5回）の開催やサッカーロボット練習場であるひこねロボットクラブの開設を行うとともに、多様な地域人材等を活用した子ども科学教室（10回）を開催した。
2	2	保育・教育の充実	② 学校教育・生涯学習の充実	70	学校での安全管理体制の強化	保健体育課	防災・安全教育推進事業 子ども見守り活動推進事業	●各校において地震・風水害・原子力災害についての安全管理マニュアルを作成し、各校年間に3回以上の避難訓練を実施した。また、避難訓練の一環として、不審者侵入対応訓練の実施や、交通教室の実施によって、防犯および交通安全への意識を高めた。

## 視点2：子ども・若者の育ちに応じた支援

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等	
2	2	保育・教育の充実	③ いじめなど問題行動への対応や不登校への支援	71	身近で多様な相談体制の充実	教育研究所	ともづなカウンセリング事業 適応指導教室「オアシス」運営事業 悩みの相談活動事業
2	2	保育・教育の充実	③ いじめなど問題行動への対応や不登校への支援	72	支援が必要な児童生徒への対応	学校教育課 教育研究所	いじめ等問題行動対策総合事業（学教） 生徒指導総合推進事業（学教） ともづなカウンセリング事業（教研）
2	2	保育・教育の充実	③ いじめなど問題行動への対応や不登校への支援	73	いじめなど問題行動の防止	学校教育課	いじめ等問題行動対策総合事業
2	2	保育・教育の充実	③ いじめなど問題行動への対応や不登校への支援	74	ケースの早期発見・対応	子育て支援課 学校教育課	児童虐待防止対策事業（子支） 家庭児童相談室運営事業（子支） 生徒指導総合推進事業（学教）
2	2	保育・教育の充実	③ いじめなど問題行動への対応や不登校への支援	75	不登校への支援	子育て支援課 学校教育課 教育研究所	児童虐待防止対策事業（子支） 家庭児童相談室運営事業（子支） いじめ等問題行動対策総合事業（学教） ともづなカウンセリング事業（教研） 適応指導教室「オアシス」運営事業（教研）
2	2	保育・教育の充実	③ いじめなど問題行動への対応や不登校への支援	76	適応力の向上と学校復帰への支援	教育研究所	適応指導教室「オアシス」運営事業
2	2	保育・教育の充実	③ いじめなど問題行動への対応や不登校への支援	77	教職員の資質や専門性の向上	学校教育課 教育研究所	生徒指導総合推進事業（学教） ともづなカウンセリング事業（教研）
2	2	保育・教育の充実	④ 放課後児童の健全育成	78	放課後児童の居場所づくり	生涯学習課	放課後子ども総合プラン運営委員会運営事業
2	2	保育・教育の充実	④ 放課後児童の健全育成	79	放課後児童クラブの内容充実	生涯学習課	放課後児童クラブ運営事業 放課後児童クラブ整備事業
2	2	保育・教育の充実	④ 放課後児童の健全育成	80	放課後児童クラブ指導員の資質の向上と人材確保	生涯学習課	放課後児童クラブ運営事業
2	2	保育・教育の充実	④ 放課後児童の健全育成	81	放課後児童クラブの施設の充実	生涯学習課	放課後児童クラブ運営事業 放課後児童クラブ整備事業
2	2	保育・教育の充実	④ 放課後児童の健全育成	82	放課後児童クラブの安全管理体制の強化	生涯学習課	放課後児童クラブ運営事業

●ともづなカウンセリング事業  
訪問教育相談員の全幼小中学校園への訪問回数は1,608回、対応延人数は5,535人となり、スーパーバイザーの指導のもと、きめ細かな体制で相談援助に当たることができた。

●適応指導教室「オアシス」運営事業  
今年度の通室生は20人で、うち18人が学校復帰もしくは改善が見られ、延519人がオアシスに通室した。また、相談件数も、延1,811件（来室622件・電話1,189件）あった。訪問教育相談員との連携を図りながら、子どもたちの個々の課題に応じた支援に努めた。

●悩みの相談活動事業  
毎週月曜日と水曜日の14時～17時に「子どもと親の悩みの相談電話」（専用電話）を開設し、専門の相談員が相談電話（53件）を受けた。また所員による「子育て相談電話」（月～金）の相談は42件（年間25.4時間）あった。

●いじめ等問題行動対策総合事業、生徒指導総合推進事業  
学校にふれあい相談員を小学校7名、ハートフルサポート指導員を中学校7名配置した。配置したすべての学校で、教育相談、学習支援、いじめの未然防止や早期発見、生活指導にあたり効果的支援が実施できた。また、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを適宜学校に派遣し、児童生徒や保護者に直接面談等の支援にあたり、ケース会議で助言し、問題行動の改善に向けての方向性を見いだすことができた。

●児童虐待防止対策事業、家庭児童相談室運営事業  
子どもに関する様々な問題に対し、家庭その他からの相談に応じ、早期発見に努めるとともに子どもが有する問題や子どもの置かれた環境の状況等を的確に捉え、個々の子どもや家庭に最も効果的な支援を早期に行った。相談件数：708件

●放課後子ども総合プラン運営委員会において、放課後児童クラブの一層の充実を図るための協議および運営や取組の評価を行った。

●放課後児童クラブ運営事業、放課後児童クラブ整備事業  
放課後児童クラブについては、増加する入会希望児童、特に夏休み期間限定の申込者の受け入れを行うため、学校と共有できる教室や専用室（3校）への空調設備等の整備や、新たな専用棟の整備（2校）を行った。

また、統括指導員が中心となって、各クラブの指導状況の把握やクラブ運営の指導・助言、保護者や学校間調整などの支援を行い、円滑なクラブ運営に努めた。さらに、配慮を要する児童への理解や指導、児童クラブ内でのトラブルや保護者対応、安全管理体制の強化や指導員への防犯意識の向上等、クラブ運営の実状を踏まえた研修会を開催し、指導員の資質向上を図った。

## 視点2：子ども・若者の育ちにに応じた支援

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等		
2	2	保育・教育の充実	⑤ 学齢期・思春期のころと体の健康づくり	83	こどもすこやか21の周知・啓発	保健体育課	学校保健管理事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校保健管理事業 保健学習や保健指導、性に関する指導、薬物乱用防止教育、生活習慣病予防対策事業、研修会等を実施し、児童生徒および教職員や保護者の健康意識向上に努めた。</li> <li>●地域保健活動事業 学校保健委員会への出席や養護教諭との連携を各地区担当保健師が実施している。</li> </ul>
2	2	保育・教育の充実	⑤ 学齢期・思春期のころと体の健康づくり	84	性に関する指導と知識の普及	保健体育課	学校保健管理事業	
2	2	保育・教育の充実	⑤ 学齢期・思春期のころと体の健康づくり	85	健康管理と生活習慣指導	健康推進課 保健体育課	学校保健管理事業（保体） 地域保健活動事業（健推）	
2	2	保育・教育の充実	⑤ 学齢期・思春期のころと体の健康づくり	86	喫煙・飲酒・薬物対策	健康推進課 保健体育課	学校保健管理事業（保体） 地域保健活動事業（健推）	
2	3	自立に向けた支援	① 自立に向けた意識づくり	87	職場体験の推進	学校教育課		●中学生のチャレンジウィークとして5日間の職場体験を行った。
2	3	自立に向けた支援	① 自立に向けた意識づくり	88	社会参画の促進	生涯学習課	新成人のつどい事業 青少年活動の促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新成人のつどい事業 第1部の式典、第2部の祝賀記念交歓会を実施し、企画・運営については、新成人で構成する実行委員会が行い、ビデオレターや抽選会、当日の写真を編集しての放映など新成人の声を反映した取り組みを行った。また、実行委員については、昨年度の18名から8名減の10名での運営となった。</li> <li>●青少年活動の促進事業 青年リーダー養成講座を関係団体の委託により実施し、単位子ども会などの依頼に応じたレクリエーションゲーム、クラフト、バルーンアートの指導や、小学生を対象として実施している少年リーダー養成講座と連携し、企画・運営・協力を行った。</li> </ul>

## 視点2：子ども・若者の育ちに応じた支援

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等		
2	3	自立に向けた支援	① 自立に向けた意識づくり	89	自立に困難を有する子ども・若者の包括的な支援体制の充実	子育て支援課 子ども・若者課 障害福祉課 発達支援室 学校教育課	家庭児童相談室運営事業（子支） ひとり親家庭自立支援事業（子支） 子ども・若者支援事業（子若） 相談支援事業（障福） 働き暮らし応援センター事業（障福） 発達支援推進事業（発支）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●家庭児童相談室運営事業、ひとり親家庭自立支援事業 母子父子福祉相談 年間相談総件数：1,905件 就労支援としてのプログラム策定件数：26件</li> <li>●子ども・若者支援事業 子ども・若者の支援機関等の情報を掲載した「彦根市子ども・若者支援ガイドブック」を作成し、関係機関へ配布した。ニート・ひきこもり等社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者を支援するため、子ども・若者育成支援に関する相談に応じ、関係機関の紹介その他の必要な情報の提供および助言を行う「彦根市子ども・若者総合相談センター」を、NPOへ業務委託し、平成28年10月に開設した。（新） 社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者を支援する関係機関等のネットワークとして子ども・若者支援地域協議会を、平成28年12月に設置し、平成29年2月に第1回会議（代表者会議）を開催した。（新） 県主催の研修に積極的に参加した。</li> <li>●相談支援事業 障害のある人や子ども、その家族からの相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援等必要な支援を行った。 事業委託先：とよさと、遙山会、青い鳥会、ひかり福祉会、かすみ会、NPOぽぽハウス、あすなろ福祉会（新） *7法人のうち、とよさとに基幹相談支援センターを委託 相談者数：実2,396人、延11,597人</li> <li>●働き暮らし応援センター事業 湖東福祉圏域1市4町の共同事業として、社会福祉法人 ひかり福祉会に対し、職場開拓員と就労サポーターの雇用経費の一部を助成した。平成28年度は、43人の障害のある人が新規に就職をした。併せて職場定着につなげる取組みを行った。 平成28年度末 登録者数：全体749人（うち彦根市516人） 平成28年度（年間） 新規就労者数：全体59人（うち彦根市43人）</li> <li>●発達支援推進事業 発達障害またはその疑いのある人およびその保護者ならびに関係者を対象とした発達相談を行った。延相談数705件、実相談数255件。その内、就労等に関する成人期の相談数は33件あり、就労に向けての相談に応じるとともに、相談内容に応じてハローワーク等の就労機関と連携した。</li> <li>●学校教育課 自立困難な子どもへの支援体制として、個に応じた進路指導の充実を図った。特に、経済的困窮家庭や要保護家庭については、関係機関と連携を図った。</li> </ul>
2	3	自立に向けた支援	① 自立に向けた意識づくり	90	社会とのつながりの創出	子ども・若者課	子ども・若者支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●発達支援推進事業 発達障害またはその疑いのある人およびその保護者ならびに関係者を対象とした発達相談を行った。延相談数705件、実相談数255件。その内、就労等に関する成人期の相談数は33件あり、就労に向けての相談に応じるとともに、相談内容に応じてハローワーク等の就労機関と連携した。</li> <li>●学校教育課 自立困難な子どもへの支援体制として、個に応じた進路指導の充実を図った。特に、経済的困窮家庭や要保護家庭については、関係機関と連携を図った。</li> </ul>
2	3	自立に向けた支援	① 自立に向けた意識づくり	91	国際理解や多文化共生を学ぶ機会の創出	人権政策課	国際親善事業 国際理解教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●姉妹都市・友好都市交流のうち、①中学生北米研修派遣事業（毎年実施）、②アナーバー市中高生受入事業（隔年実施）について彦根市国際協会に委託し、実施した。 また、小・中・高等学校を中心に、各学年や年代、教育目標に応じて、多種多様な参加型学習教材を用いた国際理解講座を、出前講座として、年間15講座開催した。</li> </ul>
2	3	自立に向けた支援	② 就労支援の充実	92	職業に関する知識、技能の育成	地域経済振興課	雇用対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市広報やホームページにおいて、滋賀県や関係機関が実施する若年求職者技能習得支援事業や各種訓練コースの募集案内について、情報提供を行った。</li> </ul>

## 視点2：子ども・若者の育ちに応じた支援

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等	
2	3	自立に向けた支援	② 就労支援の充実	93 就労支援の充実	子ども・若者課	子ども・若者支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども・若者の支援機関等の情報を掲載した「彦根市子ども・若者支援ガイドブック」を作成し、関係機関へ配布した。</li> <li>ニート・ひきこもり等社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者を支援するため、子ども・若者育成支援に関する相談に応じ、関係機関の紹介その他の必要な情報の提供および助言を行う「彦根市子ども・若者総合相談センター」を、NPOへ業務委託し、平成28年10月に開設した。(新)</li> <li>社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者を支援する関係機関等のネットワークとして子ども・若者支援地域協議会を、平成28年12月に設置し、平成29年2月に第1回会議(代表者会議)を開催した。(新) 県主催の研修等に積極的に参加した。</li> </ul>
2	3	自立に向けた支援	② 就労支援の充実	94 制度普及に向けた国への要望	人権政策課	男女共同参画社会づくり地域等啓発事業 男女共同参画推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「男女共同参画社会づくりのための市民意識調査」を実施し、実態把握を行った。その結果、結婚や出産を契機に退職する人よりも、出産しても仕事を辞めずに、育児休業を取得し仕事を継続したいと思っている女性が増えていることがわかった。</li> </ul>
2	3	自立に向けた支援	② 就労支援の充実	95 技能取得など、就業・再就職に向けた支援	子育て支援課 子ども・若者課 地域経済振興課	ひとり親家庭自立支援事業(子支) 子ども・若者支援事業(子若) 雇用対策事業(地経)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ひとり親家庭自立支援事業 高等職業訓練促進給付金等支給件数：9件</li> <li>●子ども・若者支援事業 子ども・若者の支援機関等の情報を掲載した「彦根市子ども・若者支援ガイドブック」を作成し、関係機関へ配布した。</li> <li>ニート・ひきこもり等社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者を支援するため、子ども・若者育成支援に関する相談に応じ、関係機関の紹介その他の必要な情報の提供および助言を行う「彦根市子ども・若者総合相談センター」を、NPOへ業務委託し、平成28年10月に開設した。(新)</li> <li>社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者を支援する関係機関等のネットワークとして子ども・若者支援地域協議会を、平成28年12月に設置し、平成29年2月に第1回会議(代表者会議)を開催した。(新) 県主催の研修等に積極的に参加した。</li> <li>●雇用対策事業 市広報やホームページにおいて、滋賀県や関係機関が実施する若年求職者技能習得支援事業や各種訓練コースの募集案内について、情報提供を行った。</li> </ul>